

風呂バンス 1000 保証書

本製品の修理に関する件は、お買上げ販売店へ本保証書をご提示の上、ご依頼下さい。本保証書の再発行は行いませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。

お客様	ご住所	品番	S2205FB
	保証期間	お買上げ日より1カ年	
	電話	お買上げ日*	年 月 日
	お名前	製造番号	SF
販売店*	住所/店名	様	
	電話		

販売店様へ*印欄は必ず記入してお渡し下さい。記入漏れがあると、無償修理が受けられませんのでご注意ください。

キリトリ線 →

【修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
但し、下記のような場合、保証の対象外となります。
●当社及び当社指定代理店・販売店以外からご購入されたもの ●インターネットオークション等でご購入されたもの ●中古品等
 - 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造、分解による故障及び損傷
 - 入浴剤・温泉水・地下水・井戸水・清浄剤の使用による故障及び損傷
 - 空焚きによるヒーター管焼けを起こした場合の故障及び損傷
 - お買上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の電源使用(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
 - 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
 - 本書のご提示がない場合
- (ト)本書のお買上げ年月日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 無償修理をお受けになる際は、お買上げの販売店または保証書に記載してある製造元にご依頼下さい。
- 遠方、離島で本製品を郵送等で修理依頼される場合には、その郵送等にかかる経費は実費を頂きます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
 - お買上げ年月日・販売店の記入がない場合は、本書とご購入を証明する納品書・領収書等をご提示下さい。
 - この保証書は、本書に明示した、期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店または製造元にお問い合わせ下さい。
 - This warranty is available only in Japan.
 - この商品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

MADE IN JAPAN

SOLISTEN 製造元 ソリステン株式会社 〒536-0008 大阪市城東区関目2-3-2
 TEL:06-6167-7565 mail:info@solisten.co.jp

SOLISTEN

商標登録済 一般家庭用

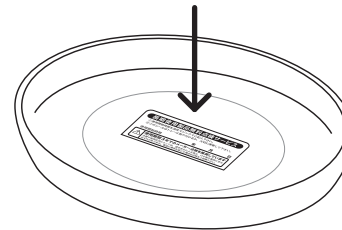
BATH HEATER 風呂バンス® 1000

取扱説明書【保証書付】

「風呂バンス1000」をお買上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用下さい。



『長期使用製品無料点検サービス』のご案内



長期使用製品無料点検サービスシールに使用開始時期を油性マジックでご記入の上、トレーに貼り付けるか大切に保管して下さい。

※書いた文字が消えることがありますのでシールは本体に貼らないで下さい。

長期使用製品無料点検サービスをご希望の方に実施しています。
詳細は製造元(下記)までお問い合わせ下さい。

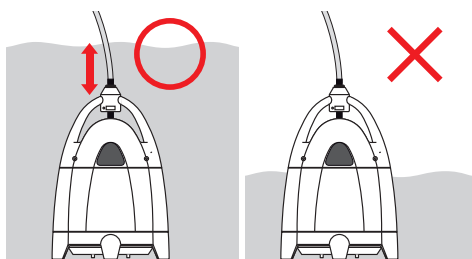
ソリステン株式会社 TEL:06-6167-7565 e-mail:info@solisten.co.jp

ご使用上のご注意

① 水位を確認

- 本体が完全に水中につかるまで電源を入れない
- 水またはお湯をはりながら電源を入れない
- 電源ONのまま水またはお湯を抜かない

- 必ず本体の高さより上まで水またはお湯を入れて下さい。
- 水量が少ないと空焚き状態となり故障の原因となります。

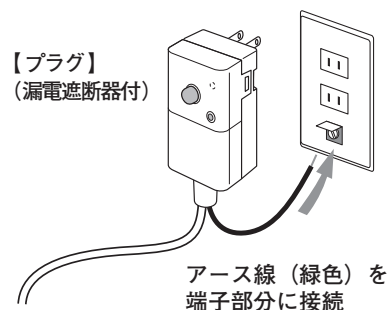


② 入浴剤・地下水は使用しないで下さい

- 入浴剤・温泉水・地下水・井戸水・清浄剤の不良成分が本体内部に残留し、ヒーター管等の表面に付着して故障を誘発する場合がありますので、ご使用を基本的に禁止しております。

③ アース線を必ず接続して下さい

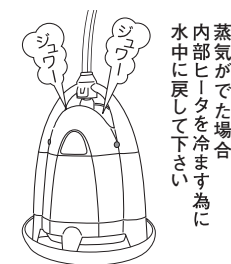
- アース線を取り付けないと、万が一、漏電した場合、感電する恐れがあります。
- 使用中に異常を感知した場合、漏電遮断器が自動的に通電を遮断します。



④ 内部ヒーターの冷却

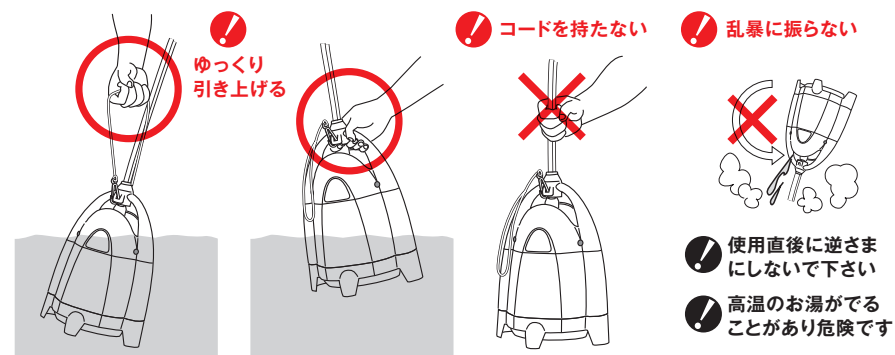
スイッチ「OFF」から水中で**2分以上冷まして**本体を取り出し下さい

内部ヒーターは作動中高温になっており、2分以上待たずに本体を取り出したり、電源を切らずに取り出すと、右図のように蒸気と音が出ることがあります。蒸気は、内部ヒーターの負担を軽減し、故障を防ぐために発生する仕組みになっていますが、蒸気がでた場合は、内部ヒーターを冷ます為に水中に戻して下さい。



⑤ 浴槽からの取り出し

- 浴槽から取り出すときは、耐熱コードを持たずに、フロートストラップを使って引き上げ、本体が水面から出たら本体把手を持って引き上げて下さい。



⑥ お湯は適宜お取り替え下さい

- 汚れたお湯の使用は機器故障の原因となります。

お手入れのしかた

●お手入れのしかた(日常)

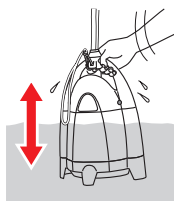
本体内部やヒーター管表面には入浴剤の成分や湯垢、水垢等が付着しやすいので定期的なお手入れをお願いいたします。特に風呂バンス1000のヒーター管部はステンレス材を使用しておりますが、長期間付着物が堆積すると故障の原因となります。

【本体表面】

- スポンジや、やわらかい布で水洗いして下さい。たわしやブラシ等は使用しないで下さい。石鹼水や家庭用洗剤を使用し、中性以外の洗剤や磨き粉等は使用しないで下さい。故障の原因となります。

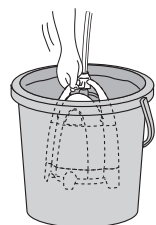
【本体内部】

- 入浴時本体を引き上げる際に本体把手部を持って水中で2～3回上下にゆすって下さい。
- 本体を引き上げた後、水でゆすいで下さい。



●つけ置き洗い

- 定期的(月2回程度)につけ置き洗いをして下さい。
- 石鹼水または家庭用洗剤を水で薄めたものに風呂バンス本体を1時間以上浸して下さい。終了後、水でゆすいで下さい。
(必ず電源スイッチを切ってプラグを抜いてから行って下さい)



本体がすっぽり入る大きさのバケツ等

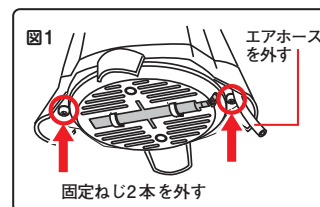
●半年に1度の清掃

- ヒーター管にはステンレス材を使用し、通常の汚れや衝撃等に耐える様に設計しておりますが、入浴剤や湯垢等が付着しやすく、お手入れをしないと堆積してヒーター管の故障を誘発する事があります。
- また、入浴剤・温泉水・地下水・井戸水・清浄剤等をご使用の場合は、その中の不良成分がステンレス材を錆びさせ侵食して亀裂が生じ、破断を引き起こして故障を誘発する事があります。

ヒーター管表面に付着した入浴剤や、湯垢、その他不純成分を右記の手順で清掃して下さい。

半年に一度の清掃

分解・清掃



固定ねじ2本を外す

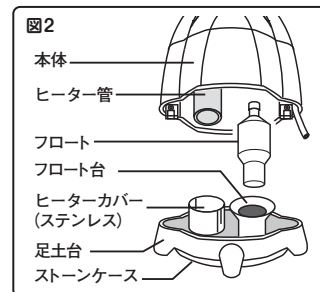


図2
本体
ヒーター管
フロート
フロート台
ヒーターカバー(ステンレス)
足土台
ストーンケース

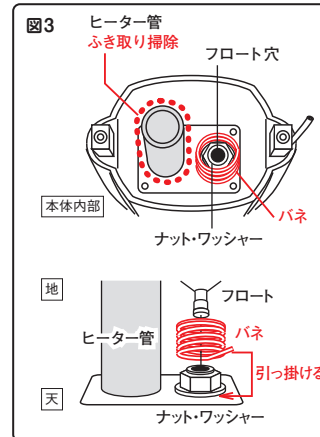


図3
ヒーター管
ふき取り掃除
フロート穴
本体内部
ナット・ワッシャー
バネ
地
天
フロート
ヒーター管
ナット・ワッシャー
バネ
引っ掛ける

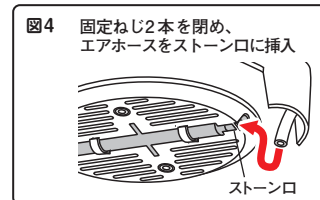


図4
固定ねじ2本を閉め、
エアホースをストーン口に挿入

1. ヒーターの熱やヒーターカバー内のお湯を十分さますため、電源を切りプラグを抜いて1時間以上経過してから分解を始めて下さい。
2. 本体を横にして、ヒーターカバー内の水をぬきます。エアホースをはずし、固定ねじ2本を外して下さい。
3. 足土台(ストーンケースは外さない)を取り外します。
※足土台・ストーンケースはシャワー等ですすぎ洗いをして下さい。
4. フロートを取り外します。
※フロートは水洗いし、汚れを取り除きます。
※ ナット・ワッシャー部にバネが組み付けてあります。清掃時に、万が一外れた場合は図3を参考にに取り付けて下さい。
5. ヒーター管表面の付着物を、水または家庭用中性洗剤で濡らしたやわらかい布・雑巾・スポンジ等でふき取って下さい。
※シンナー・ベンジン等は使用しないで下さい。
※金属ブラシ等は使用しないで下さい。
6. 本体内部に付着した汚れをふき取って下さい。

組み立て

掃除が終了したら、本体を逆さまにして下さい。図3のようにフロート先端をバネ部とフロート穴に入れてから足土台を元通りにかぶせます。

7. 足土台の左右を間違えないように取り付けます。ヒーター管にはヒーターカバーを、フロートにはフロート台をかぶせます。その際同時にエアホースを足土台の穴に通します。
8. 本体と足土台をしっかりと合体させ、固定ねじ2本を締めて固定します。
9. エアホースをストーン口にしっかりと挿入し、組み立て完了です。
10. 最後にもう一度シャワー等ですすぎ洗いをして下さい。

※清掃後にご使用の際、パイロットランプが点かない場合はフロートが正しい位置に入っていない可能性があります。再度、内部フロートの入れ直しを行って下さい。

使用後のご注意/保管のしかた

●使用後の注意

- ① 必ず電源を切る
- ② 電源が切れていることを確認する
- ③ プラグをコンセントから抜く



- ❗ 使用直後に逆さまにしないで下さい
- ❗ 高温のお湯がでることがあり危険です



- 蒸気に手を近づけないで下さい。
- 取扱い時は火傷に注意して下さい。
- 小さいお子様が近づかないよう注意して下さい。



本体には少量の水が残っていますので、お手入れのあとや長時間使用しない場合、また長期に保管される場合は、完全に本体が冷めているのを確認した後、本体を傾けて水を抜くようにして下さい。

●長期保管のしかた

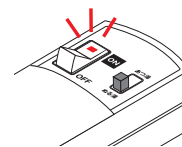
収納保管する時はプラグをコンセントから抜いて、お手入れのしかたを参考にして商品を立てた状態で化粧箱等に入れて保管して下さい。使用を始めるときは取扱説明書を再度よく読んで使用して下さい。

|トラブル Q&A | こんなことが起こったら

[症状1] 機能しない

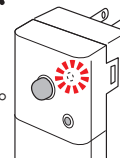
チェック1. スイッチを入れ
忘れていませんか？

スイッチの「ON・OFF」をご確認下さい。
8ページ3番参照



チェック2. プラグ部分の漏電表示が
ついていませんか？

入(リセットボタン)を押し漏電表示を消して下さい。
※点灯の状態では通電しません。
10ページ上段参照



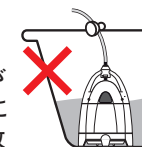
チェック3. 浴槽内で本体が
斜めになっていませんか？

本体の4本の足を必ず浴槽の底に立てて下さい。
※本体が斜めや横の状態では、本体内部の水位検知
安全装置(フロートスイッチ)が正しく機能せず、
湯わかし・保温が始まりません。7ページ上段参照



チェック4. 浴槽内に十分水または、
お湯がはいっていますか？

浴槽内の水またはお湯は、最低でも本体全体が
十分つかる位置まで入れて下さい。本体が完全に
水中につかっていない状態で電源を入れると故
障の原因となります。7ページ下段参照



[症状2] 湯わかし・ 保温状態が よくない

お風呂のフタは閉まっていますか？

湯わかし・保温中は、お風呂のフタを必ず閉めて
下さい。放熱により湯わかし・保温効果が得られ
ません。8ページ下段参照



こんなことが起こったら

【症状3】

本体を浴槽から出したとき、音がする

スイッチを切ってから本体を取り出しましたか？

スイッチを「OFF」にして、プラグを抜いて必ず2分以上たってから本体を浴槽から取り出して下さい。

※スイッチを切った直後、またはスイッチを切らずに取り出すと、内部ヒーターに余熱が残っているため音又は蒸気がでることがあります。その際は一旦水中に戻して下さい。

【症状4】

本体が浴槽外にあるときこげ臭いにおいがする

スイッチは切れていますか？

湯わかし・保温時以外は、スイッチを必ず切ってプラグを抜いて下さい。

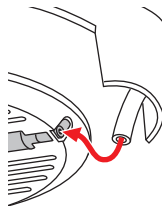
※「風呂バンス1000」は、水のないところでは自動的にスイッチが切れるようになっていますが、長時間横倒しにしたり斜めに置いたりする等の不適切な保管により、まれにスイッチ異常が起こり、空焚き状態となって、異臭または本体の損傷が発生する場合があります。そのときは製造元までお問い合わせ下さい。

【症状5】

泡がでない

ストーンケースにきちんとエアホースが取り付けられていますか？

エアホースは折れ曲がらない様にストーン口に取り付けて下さい。スイッチを入れてもエアが出ない場合は故障のおそれがあります。そのときは製造元までお問い合わせ下さい。



【症状6】

本体を動かすとカタカタ音がなる

正常です。本体内部の安全装置からは、音がします。

本体を振るなどすると本体内部の水位検知安全装置(フロートスイッチ)から音がカタカタなったりしますが、故障ではありません。ストーンケース内のセラミックスボールからも音がすることがありますが、故障ではありません。

【定格・仕様】

【本体】

製品名	風呂バンス1000
品番	S2205FB
電源	交流100V
周波数	50Hz / 60Hz
消費電力	最大1000W
ヒータ容量	850+150W
電源コード	□一般コード 長さ1.5m (2.0mm ² ×3C), 直径8.5mm □耐熱コード 長さ3.0m (1.25mm ² ×5C), 最大幅17.5mm, 直径(7.2mm+9.3mm)
安全装置	漏電遮断器、空焚き防止(フロートスイッチ)、温度過昇防止・温度制御(サーモスタット)、ヒューズ
質量	約2.8kg(商品重量)
外形寸法	幅199×奥行148×高さ296mm
付属品	トレー、フロートストラップ・ウレタン脚

- (財)日本品質保証機構「JQA総合製品安全認証制度」認証商品
製品の仕様およびデザインは、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

【保証書・アフターサービス・長期使用製品無料点検のお知らせ】

- 保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよく読みいただき、大切に保管して下さい。保証期間はご購入日より1年です。
- 修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよく読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はご購入の販売店または製造元にご依頼下さい。
- 保証期間中はご購入の販売店または製造元にお問い合わせ下さい。保証書の記載内容により修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎている場合は、ご購入の販売店または製造元にご相談下さい。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点は、ご購入の販売店または製造元にお問い合わせ下さい。

『長期使用製品無料点検サービス』をご利用下さい